

### 第3次くろいし男女共同参画推進プランの進捗状況について

#### 1 進捗状況調査目的及び調査項目

##### (1) 目的

推進プランに示した各事業について進捗状況を調査し、計画の着実な推進を図ること

##### (2) 調査項目

- ①各事業についての令和4年度の実施結果と評価、令和5年度以降の改善点について
- ②事業の取組に対し具体的数値を示した「目標となる指標」

#### 2 令和4年度実施状況と実施効果

##### (1) 事業実施状況

令和4年度は全124事業のうち、121事業が継続、2事業が未実施、プランの見直し等により廃止になった事業が1ありました。

全事業数	継続	未実施	廃止
124	119	4	1

##### ①未実施事業

- ・女性リーダー養成のための講座・研修会の充実 (No.19)

女性リーダー養成に特化した市独自の講座・研修会の実施はないが、県が「あおもりウィメンズアカデミー」や「働く女性リーダーコース」を実施しているため、それらについて、ポスターやパンフレットでの周知を行った。

⇒令和5年度は国、県、その他機関でおこなっているリーダー養成講座についての周知を行うとともに、未来塾で女性リーダー養成につながる講座の実施を検討する。

- ・ボランティア活動における男女共同参画の推進 (No.4)

ボランティアは主体的活動であり、市としてボランティア団体と直接的にかかわる場面がない。

⇒今後は情報収集に努め、団体等とのかかわり方を模索していく。

- ・高齢者・障がい者にやさしい道路環境の整備 (No.56)

誰もが安全・安心に暮らせるまちとなるようユニバーサルデザイン化に努めていく。

- ・男女共同参画に関する図書の整備、充実 (No.116)

公費による図書の整備は実施していない

⇒県男女共同参画センターが実施している、図書パッケージ貸し出しサービスの利用を検討していく。

##### ②廃止事業

- ・「思春期子育て体験」の充実 (No.96)

これまでは出前講座において市民からの要望があれば「思春期の健康」という講座を開催していたが、子育て世代包括支援センターによる「思春期教室」により対応することとした。

### 第3次くろいし男女共同参画推進プランの進捗状況について

#### (2) 事業実施効果

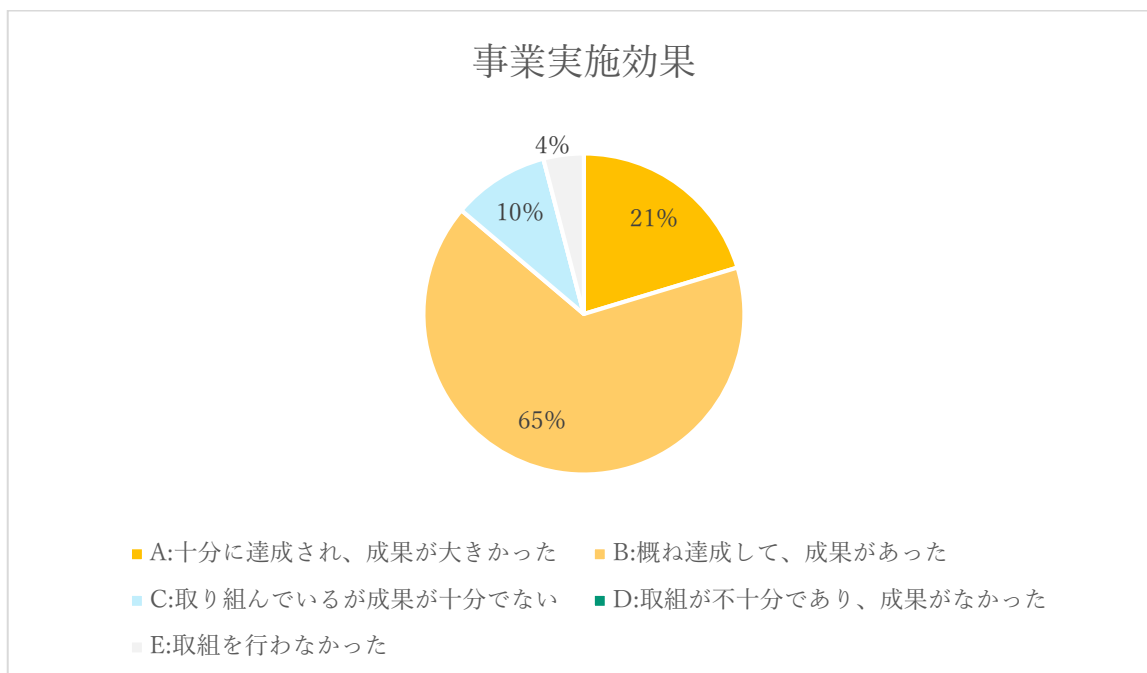
事業評価は、各担当課に「A:十分に達成され、成果が大きかった」「B:概ね達成して、成果があった」「C:取り組んでいるが成果が十分でない」「D:取組が不十分であり、成果がなかった」「E:取組を行わなかった」の5段階で評価してもらい、その具体的内容を記載してもらいました。

成果があった事業（AとB）は全事業の85%であり、一方、成果が十分でなかった事業（CとD）は全事業の10%にとどまりました。事業を行った場合、大抵の事業で「成果があった」とされており、効果があったといえます。

「C:取り組んでいるが成果が十分ではない」と回答された事業は、啓発活動に関するものが多く、そもそも成果がわかりにくいということもありますが、今後いかに効果的に市民に意識啓発していくかが全体の課題の1つとなっております。

#### 令和4年度事業実施効果

事業実施について	事業数	割合
A:十分に達成され、成果が大きかった	26	21%
B:概ね達成して、成果があった	81	65%
C:取り組んでいるが成果が十分でない	12	10%
D:取組が不十分であり、成果がなかった	0	0%
E:取組を行わなかった	5	4%
合計	124	100%



### 第3次くろいし男女共同参画推進プランの進捗状況について

#### 3 「目標となる指標」調査

令和4年度は事業の半数が目標値達成または上昇しました。計画策定時より数値が低下した事業12のうち7の事業は、計画策定時の数値よりは低下していますが、昨年度の数値と比較すると上昇しており目標達成に近づいているといえます。

目標値に対する進捗状況	施策・事業数	割合
目標値達成（目標値を達成し継続中も含む）	9	35%
計画策定時より上昇した（目標値は未達成）	5	19%
計画策定時と変わらない	1	4%
計画策定時より低下した	11	42%
合計	26	100%